

# OPERATING CONDITIONS and SPECIFICATIONS

## TSKgel<sup>®</sup> Sugar AXG

分析カラム					接続方式 / 接続部品
品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	粒子径 ( $\mu$ m)	カラム材質	
0008640	TSKgel Sugar AXG	4.6×15	10	ステンレス	フェラル方式 1/16 インチチューブ

この OCS シートには、記載カラムの適切な使用条件と仕様が記載されています。カラムの一般的な使用方法につきましては取扱説明書をご覧ください。

### A. カラムの使用条件

- 出荷溶媒 0.5 mol/L ホウ酸緩衝液 (pH 8.5)
- 最大圧力損失、適正流速、溶媒置換流速

品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	最大圧力損失 (MPa)	適正流速 (mL/min)	溶媒置換流速 (mL/min)
0008640	TSKgel Sugar AXG	4.6×15	2	0.2 ~ 0.5	≤ 0.2

注：カラム圧力は同一の流速であっても、移動相の種類（緩衝液、塩濃度、有機溶媒の有無）、カラム温度、グラジエント条件により異なります。適正流速の範囲内で使用しても最大圧力損失を超える場合は、最大圧力損失以下となるように流速を下げてご使用ください。

- 移動相
  - 対イオンとしてホウ酸イオンを含むものに限定されます。
  - 水：超純水、HPLC 用蒸留水又は注射用蒸留水
  - 有機溶媒：20%以下 水溶性有機溶媒（塩が析出しない範囲）
  - pH 範囲：7.0 ~ 10.0
  - 塩濃度：0.15 ~ 1.0 mol/L ホウ酸緩衝液

注：①有機溶媒及び試薬類は特級又は HPLC 用をご使用ください。また、調製後 3 日以上経過した移動相の使用は避けてください。  
②試料中の疎水性物質は、前処理でできるだけ減少させてください。  
③この範囲の塩濃度では同一流速下でも濃度が低いほど圧力が上昇しますのでご注意ください。
- 使用温度範囲 25 ~ 80 °C
- 試料溶液
  - 液体試料で、塩や酸性又は塩基性物質が溶存する場合には、できるだけ除去してください。次に示す試料前処理用カートリッジの使用を推奨いたします。
 

品番	品名
0008489	TOYOPAK IC-SP M
0008490	TOYOPAK IC-SP S
  - 試料溶液中に有機溶媒が多量に含まれている場合は、純水又は移動相で希釈して注入してください。
- 保存
  - 手順：カラムを装置から取りはずし、両端をエンドプラグで密栓し保存してください。
  - 保存温度：15 ~ 30 °C
- カラムの洗浄
  - イオン性吸着：0.8 mol/L ホウ酸緩衝液 (pH 8.5) を用いて 1 晩 (16 時間) 洗浄してください。
  - 疎水性吸着：20% アセトニトリル含有 0.5 mol/L ホウ酸緩衝液 (pH 8.5) を用いて 1 晩 (16 時間) 洗浄してください。

注：カラムの洗浄は溶媒置換流速で行ってください。
- 廃棄上の注意
 

充てん剤：可燃性充てん剤（スチレン-ジビニルベンゼン共重合体）  
焼却処分する場合、窒素酸化物ガスを発生するので排ガス対策を行ってください。

### B. 品質規格

このカラムは次の規格で出荷されております。検定条件、検定結果につきましては、“INSPECTION DATA SHEET” に記載されております。

品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	理論段数	非対称係数
0008640	TSKgel Sugar AXG	4.6×15	≥ 2700	0.7 ~ 1.6

